

社会科は、「時代の流れ」に着目する歴史、「場所の特徴やその背景」に着目する地理、そしてそれらを融合しつつ「現代の諸問題」に着目する公民の各分野を通して、「いまの世の中」を知り、深く考え、行動につなげていくことを大きな目的としています。それぞれの分野は互いにつながり合うものであることから、本校の入学試験でも、例年各分野それぞれについてできる限りまんべんなく、幅広く問う出題を心がけています。分野ごとに偏りのないよう、幅広く学習に取り組むことを望むとともに、六年生の教科書についても最後まで必ず目を通し、理解を深めるようにしてください。

みなさんが進めている小学校における社会科の学習は、上記の目的を達成していくための土台を形成する重要なものであり、確実な知識の獲得は必要不可欠です。そのため、本校の入学試験では、基本的知識を問う問題も例年複数出題しています。ただし、社会科で必要な知識を得ることは、単にたくさんのことがらを丸暗記しておくことだけを意味するものではありません。それぞれの意味やつながりをしっかりと理解していくことを意識してください。また、語句や人名については、漢字で書ける部分はできるだけ漢字で書く努力をすることも、それらの意味の理解につながるがあります。実際に手を動かして書くことで整理と理解をすすめるといった地道な努力を惜しまないようにしてください。

また、社会科の学習ではさまざまな資料も使用します。学習においては教科書に載っている図版(写真や図表)のほか地図なども活用して、知識をより具体的に、多面的に捉えられるように意識してください。資料の中には初めて見るもの、読解を要するものも多々あります。読書の習慣など日ごろからの取り組みは大切です。

それでは、ここからは本校 2026 年度前期入試から、こうした観点に基づいていくつかの問題をみていきます。

大問 1 では「日本の菓子」をテーマに、主に古代から中世の歴史について問いました。ここでは問 4.で弥生時代の集落のようす(下線部㉔)は「弥生時代」、問 10.で古代の人物とそれに関する内容(下線部㉑)は「小倉館」といった基本的内容を選択式で問うているほか、問 11.では「雪舟」という人物名を直接問うています(下線部㉕)は「中国から伝わった禅宗(仏教の一派)」。

問 4. 下線部㉔の大規模な集落の一例に、吉野ヶ里遺跡があります。発掘状況から推定される弥生時代当時の吉野ヶ里集落のようすとしてまちがっているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- あ. 二重の堀や柵で集落が囲まれていた。
- い. 庶民が住む竪穴住居が数多く建てられていた。
- う. 集落の指導者を埋葬する前方後円墳がつくられた。
- え. 祭器として銅鐃や銅剣が用いられていた。

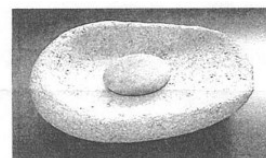
問 10. 下線部㉑の由来は、京都の小倉山あたりで採れた小豆を使用していたからだといわれています。小倉山は、鎌倉時代のはじめに藤原定家が「百人一首」を選定した舞台としても有名です。百人の中に選ばれた天智天皇、阿倍仲麻呂、紫式部、菅原道真に関する文として正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- あ. 天智天皇は、藤原不比等とともに大宝律令を完成させた。
- い. 阿倍仲麻呂は、留学先の中国で学んだ後、日本の政界で活やくした。
- う. 紫式部は、「光源氏」を主人公とした『枕草子』を著した。
- え. 菅原道真は、政治上の争いに敗れ、都から大宰府にうつされた。

問 11. 下線部㉕とともに日本に伝えられ、寺院でさかんにえがかれた水墨画(すみ絵)を、室町時代に芸術として大成したのはだれですか。

これらは教科書を通した学習で確実に正答できるものです。また、問 3.(下線部㉔は「木の実」)では石皿とすり石の写真を用いて縄文時代の木の実の食し方について問いました。教科書の図版をただの「さし絵」としてみるのではなく、「どのようにして使うものだろうか」、「使いやすくする工夫にはどのようなものがあるだろうか」、「使用する理由は何だろうか」と、その時代の人々に思いをはせて考えてみることも歴史への関心を深めることにつながるでしょう。

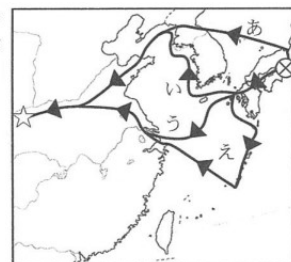
問 3. 下線部㉔を、縄文時代の人々は、右の写真にある 2 つの石器を使ってどのように加工しましたか、説明しなさい。



東大和市HPより

さらに、問 5.(下線部㉔は「飛鳥時代」)では遣隋使がたどったルートについて地図を用いて問うています。この問いでは当時の航海技術では大きな東シナ海を横断するよりも朝鮮半島の陸地沿いに航海した方が、より完全かつ確実に目的地に向かうことができたのだろうということが考えられます。なお、7 世紀後半の白村江の戦い以降は、朝鮮半島情勢の変化でこのルートが使いにくくなり、遣唐使たちは東シナ海を横断するルートで移動することになりました。このように、歴史学習においても地図を積極的に活用することで、その歴史的ことがらの背景や地理的ことがらとの関係について深く考えることができます。

問 5. 下線部㉔の初めに政治改革を行った聖徳太子は、外洋航海に大きな危険がともなう中、当時の中国王朝に使節を送り、進んだ政治制度や学問などを取り入れようとしてしました。この使節が送られたルートを右の地図中から 1 つ選び、記号で答えなさい。



大問 2 では、「国際平和機関」をテーマとして近現代の歴史について問いました。問 3(下線部㉔は「1933 年に脱退」)は日本の国際連盟脱退の理由について、満州事変をヒントにして問うものです。歴史上のできごとには因果関係が多く存在します。学習の際には、なぜそのできごとが起きたのか、そのできごとが後にどういった影響を与えたのかといったストーリーをたどれるように意識して学習を深めてください。

問 3. 下線部㉔の背景には、1931年に起こった満州事変がありました。これをふまえて、日本が国際連盟を脱退した理由を説明しなさい。

大問 3 では、「サッカーワールドカップ」をテーマとして、日本および世界の地理について問いました。地理分野では、統計に関する問題を頻繁に出題しています。問 8.では 3 県の第一次産業に関する統計を示していますが、海面漁業産出額が示されていないものが内陸の埼玉県、農業産出額が少ないものが東京大都市圏を含んでおり都市化が進んだ神奈川県だとわかります。また、問 9.では 3 府県における製造業事業所数の統計を示していますが、工業がさかんな地域についての知識や、大阪府には中小企業が多いといった知識以外に、各府県の人口規模とも関係があるのではないかと考えると解答に近づくことができます。このように、統計の問題は、データとして示され

ている数値の大小だけではなく、それぞれの地域がこういった特徴を持つかを大局的に捉えることが大事です。

問 8. 左下の表は、埼玉県、神奈川県、新潟県の農業産出額・林業産出額・海面漁業産出額を示したものです。表中の A～C と県名との正しい組み合わせを、右下から選び、記号で答えなさい。

	農業産出額	林業産出額	海面漁業産出額		あ	い	う	え	お	か
A	2369	441	123	埼玉県	A	A	B	B	C	C
B	1542	20	－	神奈川県	B	C	A	C	A	B
C	671	5	142	新潟県	C	B	C	A	B	A

単位:億円、統計年次は 2022 年。 『データでみる県勢 2025』より作成

問 9. 左下の表は、大阪府、兵庫県、大分県における製造業の事業所数[※]を従業者規模別に示したものです。表中の E～G と府県名との正しい組み合わせを、右下から選び、記号で答えなさい。

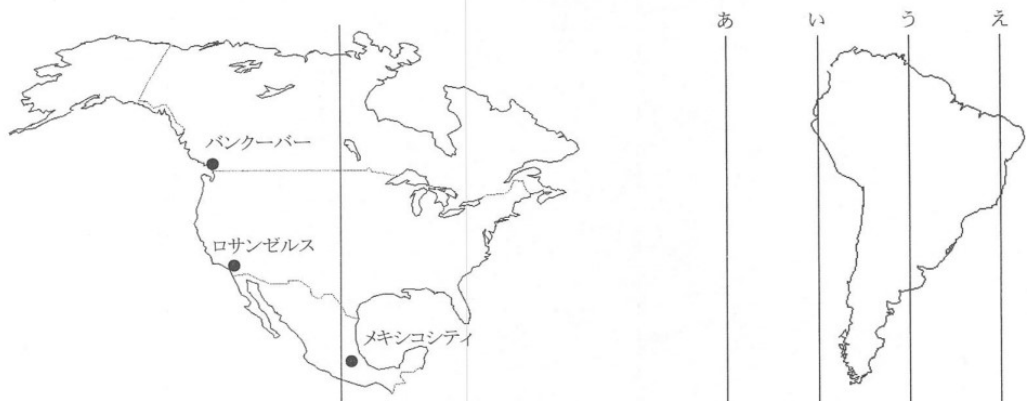
製造業の事業所数					あ	い	う	え	お	か
	1～19 人	20～299 人	300 人以上							
E	13682	4780	142	大阪府	E	E	F	F	G	G
F	5476	2971	175	兵庫県	F	G	E	G	E	F
G	1107	533	31	大分県	G	F	G	E	F	E

[※]個人経営事業所を除く。統計年次は 2023 年

『データでみる県勢 2025』より作成

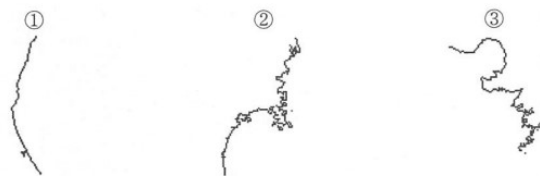
なお、この大問では問 1.(1)で南北アメリカ大陸の位置関係を、問 6.で日本各地の海岸線の形状を、問 7.で日本各地の湖の位置を問うています。地理の学習において日ごろから地図に親しんでおくことは、言うまでもありません。

問 1. 次の図は、ワールドカップが開催される 16 都市のうち、3 都市の位置を示したものです。



(1) 左上の図中の経線は西経 100 度線です。この経線にあたるものを右上の南アメリカ大陸の図中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

問 6. 右の線①～③は、上で述べた 10 道府県のうち 3 つの道府県の海岸線を示したものです。①～③にあたる道府県の名を答えなさい。なお、線の縮尺は同じで、方位はいずれも上が北で、いずれも西が陸側です。



問 7. 北海道、宮城県、茨城県にある湖に関する次の文 X～Z の正誤の正しい組み合わせを右下から選び、記号で答えなさい。

- X: 北海道の西部には、^ま摩周湖がある。
Y: 宮城県の北部には、^と十和田湖がある。
Z: 茨城県の南部には、^あ霞ヶ浦がある。

	あ	い	う	え	お	か	き	く
X	正	正	正	誤	正	誤	誤	誤
Y	正	正	誤	正	誤	正	誤	誤
Z	正	誤	正	正	誤	誤	正	誤

大問 4 では「静岡県中部に位置する島田市を対象とした地域調査」をテーマに、地理・歴史・公民の各分野にまたがる内容を問いました。社会科の学習は、教室の中で完結するものではなく、地理・歴史・公民の分野に分断されるものでもありません。こうした点を意識して、問 1. や問 15. のよう

に実際に調査を行う際の注意点や方法に関する問いを出しています。

問1. ハルカさんたちは調査に向けた話し合いをしました。次の会話文中の下線部①～④のうち、調査の仕方として最もふさわしくないと考えられるものを下から選び、記号で答えなさい。

ハルカ：はじめに市役所で職員さんに街の特徴について聞き取りをしよう。①事前に私たちの調査の目的や質問事項を伝えて、訪問してよい日時を調整する必要があるね。

ナツキ：じゃあ、ハルカさんにそれをお願いするね。わたしは②前もって図書館で資料を集めて、そこから考えられるこの街の特徴を調べておくよ。

アキラ：あと、お店や会社も訪問して話を聞きたいから、訪問先が決まったら③あらかじめインターネットの公式サイトでそのお店や会社がどういった仕事をしているかを確認しておくね。

フユオ：じゃあ、わたしは訪問先の情報を広く得たいから、④訪問先で話を聞く前に事務所や工場の中をあちこち動画で撮影するよ。

あ. ① い. ② う. ③ え. ④

問15. ここまでの調査をふまえ、ハルカさんたちはさらに学びを進めていくために新たなテーマを考えました。次の4人の会話のうち、新たなテーマとそれを調べる方法として最も適切でない発言をしている人物を下から選び、記号で答えなさい。

ハルカ：「江戸時代到大井川を渡るのに必要な金額が現在のどれくらいの額だったか」を新たなテーマとするので、当時の金額や物価について調べてみよう。

ナツキ：「江戸時代の東海道の旅人や他の宿場のようすはどうだったか」を新たなテーマとするので、『東海道五十三次』を題材とした浮世絵を見てみよう。

アキラ：「市内の道路の開通や変化で、島田市の工場数は増えたのか」を新たなテーマとするので、静岡市と浜松市の間を高速道路で直接行き来する車の台数を調べてみよう。

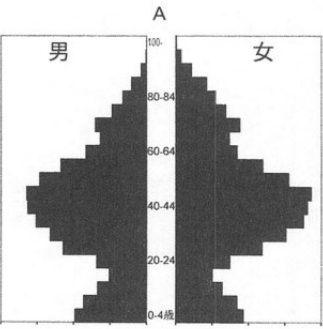
フユオ：「県が地元産の茶を愛飲しようという取り組みを進めている背景は何なのか」を新たなテーマとするので、静岡県内の茶の消費・購入量の推移について調べてみよう。

あ. ハルカ い. ナツキ う. アキラ え. フユオ

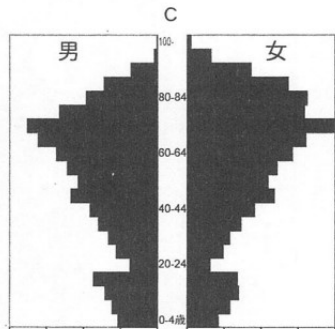
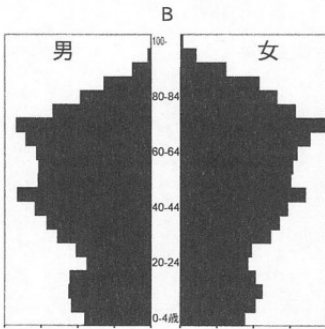
また、実際の調査ではさまざまな聞き取りや、初見の資料の読み取りを行うこともあります。問2(1)の人口ピラミッドは、東京都の都心の区と京都府の日本海側の都市の様子をイメージして、高齢化の進行具合や子どもの多さを読み取る必要があります。また、問3.(4)では、民謡の歌詞を参考にして、江戸時代当時の街道宿場町のようすをイメージしてもらう必要があります。

問2. 島田市の人口に関連して、

(1) 次の人口ピラミッドA～Cは、島田市、東京都の都心にある港区、京都府北部にある宮津市のいずれかのものです。都市とA～Cの正しい組み合わせを下から選び、記号で答えなさい。なお、設問の都合上、横軸の人数は消えています。



統計年次は2020年。



総務省資料より作成

	あ	い	う	え	お	か
A	島田市	島田市	港区	港区	宮津市	宮津市
B	港区	宮津市	島田市	宮津市	島田市	港区
C	宮津市	港区	宮津市	島田市	港区	島田市

問3. 島田市もえがかれている『東海道五十三次』について、

- (4) この一連の作品には、島田市にある「島田宿」と「金谷宿」がそれぞれえがかれており、これらは大井川の兩岸にあります。ハルカさんたちは「箱根馬小唄」という神奈川県（神奈川県）の民謡に「箱根八里は馬でも越すが 越すに越されぬ大井川」と歌われているということも知りました。この馬子唄も参考にしながら、宿場町が兩岸に発達した理由を、「当時は橋がかかっていなかったため、川を渡るには多くの人員を必要としたから」という理由以外で答えなさい。

一方、問 11.や問 13.は問題文や資料をもとにして解答する問題です。問 11.では「県の中心都市へ働きに行く人が多い」という記述のみにとらわれて解答を選ぶのではなく、「雇用数の違いが通勤で行き来する人の数の違いにつながる」という記述にも着目して、「島田市と県庁所在地である静岡市の方が雇用数は大幅に多い」と考えると、流入・流出の差が大きいAが静岡市だとわかります。そして、Bの藤枝市は島田市と隣接しているため相互の行き来が活発だと考えられます。この点については、問題文中に「人々の移動数は、距離や都市の大きさの違い〜左右される」という形で言及しています。さらに、問 13.については「霜の降りる時期」を知識として知っていても解ける問題ですが、知識がなくとも「冬は茶の休眠期」であり、その後に出てくる「新芽に霜が降りるのを防ぐ」のが防霜ファンの役割であることを踏まえると解答を導くことができます。なお、この大問4でも各所に歴史や公民分野を中心とした基本的な知識問題を織り交ぜています。地域調査のように主体的な学びを深めていく際にも、基本的な知識を確実に持つこと、それを的確に使用することが必要不可欠なのは言うまでもありません。

問11. 次の会話文中の（ X ）に入る数値を右下の地図を参考に下から選び、記号で答えなさい。

フユオ：右の表は、島田市と、島田市にとなり合う静岡市または藤枝市との間の通勤による移動数を示したもので、ア・イは「島田市からの流出数」または「島田市への流入数」、A・Bは「静岡市」または「藤枝市」のいずれかを示すよ。

アキラ：表からは島田市と両市の結びつき具合がよく見てとれるね。

フユオ：やはり県の中心都市へ働きに行く人が多いね。

アキラ：この表の数値から、雇用数のちがいが通勤で行き来する人の数のちがいがつながるといえるから、静岡市から島田市へ通勤で移動する人は（ X ）人だとわかるね。

フユオ：そうだね。人々の移動数は、距離や都市の大きさのちがいがなど、さまざまな要因で左右されることがわかるね。

あ. 1,356 い. 3,145 う. 4,651 え. 4,726

	ア	イ
A	1,356人	3,145人
B	4,726人	4,651人

統計年次は2020年。

『島田市統計書 令和6年度版』より作成

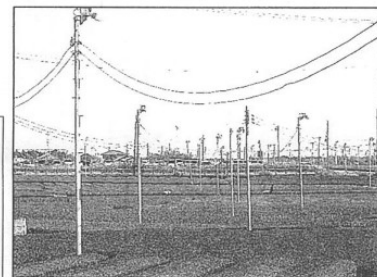


問13. 右の写真は、上の地図の金谷富士見町付近で撮影したものです。写真に写る多くのプロペラに関心を持ったフユオさんは、その役割について聞き取りを行いました。その内容をメモした次の資料を参考に、このプロペラを主に作動させる時期として最もふさわしいものを下から選び、記号で答えなさい。

【資料】

- ・プロペラは「防霜ファン」といい、地面に風を吹き付けて茶の新芽に霜がおりるのを防いでいる。
- ・茶の収穫は、新芽をつみとる「一番茶」から数回・数か月わたって続く。
- ・茶は暖かい気候に向く作物で、冬は休眠期にあたる。

農林水産省のウェブサイトなどを参考に作成



あ. 12月～1月 い. 3月～4月 う. 7月～8月 え. 10月～11月

社会科は、地理・歴史・公民分野と扱う内容が多岐にわたり、それぞれの知識を確実なものするのはもちろんのこと、地図や統計、資料の読み取りなどのさまざまな「力」を必要とします。これらは一朝一夕に身につくものではありませんが、社会科の場合は「いまの世の中」を対象にしていることから、それらに触れて「力」を養う機会は日常的に存在しています。教室の中の学習だけで満足することなく、さまざまなものに関心を持ちましょう。これらを通して多くの「知る喜び」を得て、学びを深めることは、一生の糧になるはずです。そのための力強い一歩をすでに踏み出したみなさんを、私たちは応援しています。